

- 問1 アメリカのカリフォルニア州などで、IT産業が発達した新しい産業地域を何という？
- 問2 五大湖の南岸から大西洋沿岸にかけて広がる、かつて鉄鋼業で栄えたアメリカの伝統的な工業地域を何という？
- 問3 サンベルトなどの地域で、航空宇宙産業や情報通信など、高度な知識を必要とする産業の総称を何という？
- 問4 北アメリカ大陸の西側を南北に走り、地殻変動によって形成された長大な山脈を何という？
- 問5 アメリカの農業において、広大な平原を利用した効率的な農業が展開されている地域を何という？
- 問6 メキシコの東側に位置し、大西洋の一部として北アメリカ州の南部に食い込んでいる海域を何という？
- 問7 シリコンバレーなどで発展している、情報通信技術を活用した先端産業の総称を何という？
- 問8 アメリカの北東部から五大湖周辺にかけて、古くから鉄鋼業が発展し、現在は衰退した地域を何という？
- 問9 アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3か国が結んでいる、関税の撤廃などを目的とした協定を何という？
- 問10 アメリカ合衆国の広大な平原の乾燥した地域で、トウモロコシに続いて大量に栽培されている穀物を何という？
- 問11 カナダ南部のプレーリー地方で、大規模に栽培されている作物を何という？
- 問12 メキシコが国境近くの都市で、安価な労働力を利用して外国企業の工場を誘致する工業形態を何という？
- 問13 カナダ北東部に広がる、氷河の侵食を受けた平坦で岩盤がむき出しの地形を何という？
- 問14 アメリカ合衆国で、ヒスパニックの家庭を中心に話されており、国内でその影響力が強まっている言語を何という？
- 問15 地下水をくみ上げてスプリンクラーで散水する、北アメリカでさかんな灌漑農業の方式を何という？
- 問16 北アメリカ州の農業において、地域の特色をいかして最も適した農作物を生産するやり方を何という？
- 問17 カナダがアメリカやメキシコと経済的な結びつきを強めるために加盟している貿易協定を何という？
- 問18 新しい技術やアイデアをもとに、独創的なビジネスを短期間で急成長させる新しい形態の企業を何という？
- 問19 アメリカ合衆国と国境を接し、世界最大級の淡水湖群を形成している国を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え シリコンバレー	シリコンバレーは、半導体材料である「シリコン」と、谷を意味する「バレー」を合わせた名称です。IT関連の巨大企業やベンチャー企業が密集し、世界中のイノベーションの中心地となっています。
問2	答え ラストベルト	ラストベルトとは「錆びついた地帯」を意味する言葉です。五大湖周辺から大西洋岸にかけての地域を指し、かつての製造業の拠点としての象徴的な呼称です。衰退後は地域経済の立て直しが大きな課題となってきました。
問3	答え 先端技術産業	先端技術産業は、研究開発に多額の予算と高度な知識を投じる産業です。シリコンバレーのIT産業や、サンベルトで見られる航空宇宙産業、バイオテクノロジーなどが含まれます。従来の製造業に比べ、製品単価が高く、利益率が高いのが特徴です。
問4	答え 褶曲山脈	ロッキー山脈は、プレート運動によって地層が押し曲げられてできた「褶曲山脈」です。大陸の西側を南北に貫くように連なっており、気候や交通にも大きな影響を与えています。
問5	答え 中央平原	この地域は「中央平原」と呼ばれ、トウモロコシや大豆などの栽培が大規模かつ効率的に行われています。気候や土壌に適した作物を最適な場所で栽培する「適地適作」という手法がとられており、大規模な機械化農業が特徴です。
問6	答え メキシコ湾	メキシコ湾は、周囲の国々の経済にとって非常に重要なエリアです。特にメキシコやアメリカ側の海底では石油や天然ガスが産出されており、エネルギー資源の供給源となっています。
問7	答え ICT	ICTは「情報通信技術」のことです。単なるIT（情報技術）に「コミュニケーション」の要素が加わり、コンピュータだけでなくインターネット等のネットワークを通じて人や組織をつなぐ役割が強調されます。シリコンバレーなどの地域では、このICTを基盤としたソフトウェア開発やデータ活用が産業の中心です。
問8	答え ラストベルト	「ラストベルト」とは「錆びついた地帯」を意味します。産業の海外移転や、より賃金の安い南部などへの工場の移動により、かつての重工業が衰退したことを指します。
問9	答え 自由貿易協定	自由貿易協定とは、特定の国や地域間で関税を撤廃したり、貿易障壁を減らしたりすることで、物品やサービスのやりとりを円滑にするための取り決めです。アメリカ・カナダ・メキシコの3か国は「USMCA」という協定を結び、自動車産業などのサプライチェーンを一体化させて経済発展を目指しています。
問10	答え 小麦	「小麦」は、アメリカを代表する農作物です。特にトウモロコシ地帯の西側の乾燥した地域で栽培されます。春小麦や冬小麦など、気候に合わせて栽培時期をずらす工夫もなされており、広大な土地を利用した機械化農業によって世界中に輸出されています。
問11	答え 小麦	この地帯は、カナダにおける主要な小麦の産地です。ここで生産される小麦は、品質が高いことで知られ、カナダの経済を支える主要な輸出品の一つとなっています。
問12	答え マキラドロー	マキラドローは、主にアメリカ資本の企業が原材料を持ち込み、メキシコで製品を組み立ててアメリカへ再輸出する制度です。税制上の優遇措置があるため、多くの製造業者が国境周辺に拠点を構えました。
問13	答え 楯状地	「楯状地」は、その形が盾（たて）を伏せたような緩やかな凸状であることから名付けられました。氷河がかつてこの地域を広く覆い、地表の土を削り取ったため、地表には岩盤がむき出しになっており、湖が数多く点在する独特の景観を作っています。
問14	答え スペイン語	スペイン語は、中南米の多くの国で公用語として使われている言語です。アメリカ国内では、ヒスパニック系住民の増加により、家庭内だけでなく、地域のコミュニティやメディア、商業活動など幅広い場面でスペイン語が使用されています。
問15	答え センターピット	センターピットは、地下水をくみ上げて、長いスプリンクラーを回転させながら広範囲に散水する方式です。これにより、乾燥した大地でもトウモロコシなどの大規模な栽培が可能になりました。衛星写真で見ると、円形の畑が並んでいるのが特徴的です。
問16	答え 気候	「気候」に応じた適地適作は、各地域の自然条件に合わせて最も生産性の高い作物を割り当てる考え方です。これにより、農家は専門性を高め、大規模かつ効率的な栽培を行うことが可能になりました。例えば、温暖な南部では綿花、湿潤な地域ではトウモロコシといった区別がなされます。
問17	答え USMCA	USMCAは、アメリカ、カナダ、メキシコの3か国による自由貿易協定です。デジタル貿易や労働環境、環境規制など、時代に合わせた新たなルールが盛り込まれました。「アメリカ・メキシコ・カナダ協定」の略称であり、関税の撤廃などを通じて3か国の経済的連携を強化しています。
問18	答え ベンチャー企業	ベンチャー企業とは、独自性の高い技術やサービスを武器に事業を展開する新興企業です。シリコンバレーでは、大学の教授や学生が起業するケースが多く、投資家から潤沢な資金を集めて一気に世界規模の企業へと急成長するエコシステムが整っています。
問19	答え カナダ	カナダはアメリカ合衆国の北側に位置し、五大湖という世界最大規模の淡水湖群をアメリカと半分ずつ分け合っています。この湖群は両国の国境を形成しており、自然の境界線としても機能しています。